

アート昆虫ワールド

会 期 2013年7月6日(土)～9月23日(月・祝)

昆虫は、ユニークな姿と生態を持った魅力的な生きものです。そして、花や木などの植物とともに私たちにもっとも身近な自然の存在です。大きなツノを持つカブトムシ、大アゴのクワガタは、その格好の良さから今も昔も変わらぬ子どもたちの人気者です。なかには強い毒を持ち、ときに人間の生命をも危険にさらす昆虫たちもいますが、菜の花に舞う蝶に春を感じ、夏の夜の蛍が放つ光に儂さを想い、鈴虫が奏でる音色に秋を知るように、人と昆虫は隣りあって暮らしています。

自然や季節、生命の素晴らしさ、生きものの多様性を教えてくれる昆虫。本展覧会では、こうした昆虫が持つ造形に魅せられた作家の、昆虫をモチーフとした作品を展示し、その複雑で魅力的な造形への挑戦と、絵画や工芸の表現の可能性を見ていただきます。これからの夏、昆虫をたくさん見るのできる季節となります。野や里山を歩く前に、美術作品による昆虫の造形をお楽しみください。

会 場 高崎市タワー美術館 (〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773)

開館時間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ 午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館し、翌火曜日休館)

会期中の休館日：7/8・16・22・29、8/5・12・19・26、9/2・9・17

観覧料 一般：500円(400円)、大学・高校生：300円(250円)

- 高崎市美術館との共通券は一般：800円、大学・高校生：500円
- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

助 成 財団法人 自治総合センター

後 援 群馬県教育委員会、高崎市教育委員会、朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、群馬テレビ、J:COM群馬、エフエム群馬、ラジオ高崎

関連事業

- ねん土で昆虫レリーフをつくろう 彫刻家・佐藤正和重孝 9/1 10:00～
- 昆虫探索撮影会 1級ビオトープ計画管理士・小西浩司 8/25 9:00～
- 学芸員による作品解説会 7/6、7/21、8/3、8/18、9/8、8/21 14:00～
- 連携小展示「虫・むし・色・いろ」 6/13～10/6 高崎市染料植物園・染色工芸館
- 連携事業「みんなで描こう！観音山の生きものたち」 日本画家・磯部光太郎 8/10 10:00～ 高崎市染料植物園